

広報

SHOBARA the public information magazine

しゅうばら

11

2017/November
No.152

美しく輝く 里山共生都市

秋風
にコスモス
モス香る

庄原さとやまガーデンフェスティバル 2017
(国営備北丘陵公園：10月8日 360°カメラで撮影)

こうすりゃ〜ええ農 vol.8

Agricultural news

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員と地域おこし協力隊員からお知らせします。

「東城きんさい市」へ出荷してみませんか？

中国自動車道東城ICの南、「道の駅遊YOUさろん東城」に隣接する産直市です。

店内には、東城町産にこだわった農産物や加工品・工芸品などを数多く販売しています。

また、店内の一角にある実演販売施設「比婆」では、大判焼きや人気のソフトクリームなど、地元産品を使用したメニューの販売を行っています。

平成7年に12人の出荷会員で開始した産直市でしたが、現在は会員数が150人を超え、年間約7万人の方が訪れます。

▼年中無休（年末年始除く）
▼営業時間 8時〜18時（12月3月は17時まで）
●店舗外への幅広い販路があります
保育所や小・中学校給食への食材供給をしており、食育への取

問い合わせ
東城きんさい市運営協議会
08477・2・4840
東城支所産業建設室
08477・2・5008



町内産にこだわっているため、東城町内の生産者に限られます。まずは、東城きんさい市運営協議会へご連絡ください。

「出荷をするには」

都市部や町内の小売店や仲卸しなどにも納品しており、大量に生産された商品でも余すことなく出荷ができます。また、珍しい野菜を取り扱うレストランなどへの納品もあり、多品目栽培に取り組んでみたい方への対応ができます。



ウサギが食べた痕跡。ウサギが増えると春に稲の苗が被害に遭います。放置果樹は切ったり実を拾ったりして、食べさせない対策を！

もちろん、田んぼでは「ひこばえ」も食べさせないように、メッシュの入り口を閉め、電気柵の電気も入れたままにしましょう。

少々寂しい冬の景色にはなりませんが、枯れたススキやチガヤは動物の餌になります。冬も草刈りをすると青草が生え、それが動物の餌となり、その場所で餌が食べられると動物に学習させることとなります。

女性からはじめる 獣害対策

地域おこし協力隊 暮合 夏枝

いよいよ「兵糧攻め」の時期
田んぼや畑のあぜの草刈りは、やめましたか？
イノシシの被害に遭っているところは、草刈りしたい気持ちもぐつと抑えて、冬の間は「冬枯れ」させましょう。そのためには、ススキやチガヤが伸びてきても、もう刈らないことです。



共同畑ではサツマイモが大豊作！焼き芋、大学芋…いろんなメニューを想像するとたのしいね！

女性がやればずんずんすむ 女性限定鳥獣被害対策講習会
とき 11月30日(木) 13時〜
ところ 庄原市ふれあいセンター（コパリホール）
問い合わせ
林業振興課林業振興係
0824・73・1124

がんばれ！ スポーツ少年団

●総領バレーボールスポーツ少年団

私たち総領バレーボールスポーツ少年団は、現在部員10人（女子8人、男子2人）で、6年生が1人と低学年が主体のチームとなっています。バレーボールを始めてから経験の浅い団員が多いのですが、「積極的にボールを取りに行こう、声を大きく出そう、チームワークを大切にしよう」を目標に、基礎練習を大切に頑張っています。練習は、里山総領体育館で毎週、火曜日は18時30分から20時30分まで、土曜日は9時から11時30分までです。随時団員を募集していますので、興味のある方はいつでも見学に来てください。

【連絡先】
山根 啓荘
0824-88-2314



まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



しょうばら菊友会

活動 子どもを対象にした菊作りの指導など

内容は、会員相互の栽培技術の向上と親睦を深め、菊花栽培の普及を図るとともに、花いっぱいのもちづくりの推進と地域文化の向上に寄与することを目的に活動しています。また、小学校の子どもたちに総合教育の一環として菊作りの指導を行い、命の大切さを子どもたちと共に学び合っています。しょうばら菊友会では、団員を随時募集しています。興味のある方はお気軽に事務局までお電話ください。

○展示会のご案内

とき 11月14日(火)まで
ところ かんぼの郷庄原特設会場
皆さんのお越しをお待ちしています。

問い合わせ

事務局 ☎0824-72-3840（吉森美明宅）

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、企画振興課自治振興係（☎0824-73-1209）まで。

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
- 4 平成28年度決算
- 7 平成29年度予算執行状況
- 8 民俗芸能を伝え残す
- 10 税を考える週間
- 11 平成29年度学力調査結果
- 12 児童虐待防止月間
／女性に対する暴力をなくす運動期間
- 13 庄原市斎場の整備と再編 vol.6
／安心・安全な毎日のために
- 14 母子保健だより
／子育て通信あそびっ子
- 15 市政トピックス
- 18 カメラレポート
- 20 健康広場
- 21 お知らせ

なごみま☆ ジョット

仁井 蒼助くん（西城町）
H26年1月31日生まれ
父母より：おしゃべりで、元気いっぱいのお兄ちゃん。いっぱい遊んで大きくなってね。

仁井 彩ちゃん（西城町）
H28年9月1日生まれ
父母より：お兄ちゃんに負けず、元気でやんちゃに大きくなってね。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

一般会計 歳入

自主財源割合が前年度の20.0%から19.9%とほぼ横ばいで、地方交付税をはじめとする依存財源に頼らざるを得ない財政状況となっています。

歳入のポイント

地方交付税

合併算定替による交付税額の縮減

合併から10年を経過し、普通交付税の段階的な縮減が平成27年度から開始されました。平成28年度はその2年次目となり、前年度と比較して、普通交付税は9億502万円の減となりました。一方、特別交付税は、3,306万円の増となり、地方交付税全体で8億7,196万円の減となりました。

市 税

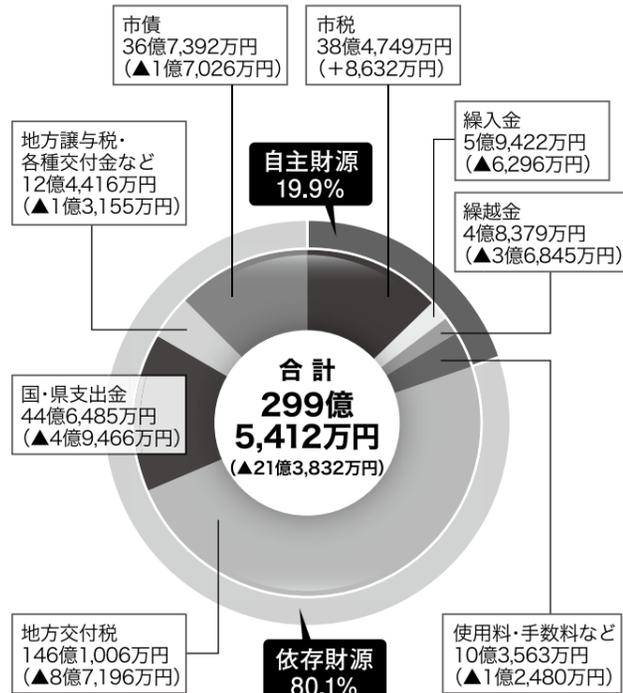
市税の増

法人市民税は2,360万円の減となりましたが、個人市民税が1,449万円、固定資産税が8,394万円、軽自動車税が2,069万円の増となったことなどにより、市税全体で8,632万円の増となりました。

繰入金

各種基金などからの繰入金の減

工業団地分譲による工業団地造成事業特別会計からの繰入金が1億3,134万円、過疎地域自立促進基金の取り崩し額が1億4,314万円の増となった一方で、地域振興基金の取り崩し額が3億3,838万円の減となったことなどにより、繰入金全体で、6,296万円の減となりました。



※()は前年度比

一般会計 歳出

財政健全化に向けた取り組みを進める中、「第2期庄原市長期総合計画」や「庄原いちばん基本計画」に基づく事業のほか、市民生活に直結した各事業を行いました。

歳出のポイント

公債費

市債残高の減

平成27年度から実質公債費比率が18%を下回ったことで、公債費負担適正化計画の策定義務はなくなりましたが、引き続き当該計画を策定し、計画的な市債発行に努めることで、前年度比5億6,534万円の減となりました。

物件費

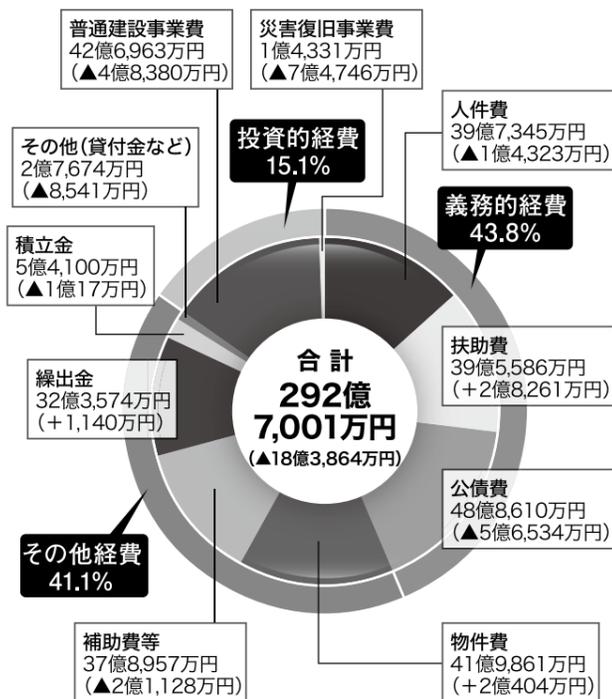
除雪対応による市民生活の安全確保など

例年に比べ積雪が多かったことなどから、除雪にかかる経費が大幅に増加し、1億1,577万円の増となりました。また、放課後児童健全育成事業や定住促進事業にかかる経費も増加しており、物件費全体で、2億404万円の増となりました。

普通建設事業

庄原小学校校舎の完成などによる事業費の減

庄原小学校の新校舎建築工事の終了により、小学校整備事業が3億8,336万円、超高速情報通信網整備事業については、庄原地域、東城地域の都市計画区域内の事業完了により1億7,488万円の減となったことなどから、普通建設事業全体で4億8,380万円の減となりました。



※()は前年度比

決算

市の平成28年度各会計決算がまとまり、市議会9月定例会で認定されました。福祉、教育、まちづくりなど市民の皆さんの生活にかかわりの深い事業を行う一般会計の決算状況を中心に、市に昨年度どういった収入があり、どのような目的に使われたのかをお知らせします。

※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。

財政課財政係 ☎0824-73-1129

各会計の決算状況

平成28年度の各会計の歳入・歳出などの決算額を一覧にしています。

一般会計・特別会計

会計名	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C=A-B	繰越財源 D	実質収支 E=C-D
一般会計	299億5,412万円	292億7,001万円	6億8,411万円	1億2,062万円	5億6,349万円
住宅資金特別会計	567万円	556万円	11万円		11万円
歯科診療所特別会計	2,347万円	2,318万円	29万円		29万円
休日診療センター特別会計	1,203万円	1,203万円	0万円		0万円
国民健康保険特別会計	47億3,643万円	46億8,715万円	4,928万円		4,928万円
国民健康保険特別会計(直診勘定)	9,516万円	9,496万円	20万円		20万円
後期高齢者医療特別会計	6億1,724万円	6億1,420万円	303万円		303万円
介護保険特別会計	62億4,589万円	60億8,056万円	1億6,533万円		1億6,533万円
介護保険サービス事業特別会計	4,477万円	4,477万円	0万円		0万円
公共下水道事業特別会計	9億2,688万円	8億7,859万円	4,829万円	4,634万円	195万円
農業集落排水事業特別会計	3億6,928万円	3億6,872万円	56万円		56万円
浄化槽整備事業特別会計	2億1,191万円	2億1,121万円	70万円		70万円
簡易水道事業特別会計	2億9,941万円	2億8,913万円	1,027万円		1,027万円
工業団地造成事業特別会計	1億4,905万円	1億4,849万円	57万円		57万円
宅地造成事業特別会計	229万円	229万円	0万円		0万円

※一般会計の実質収支(黒字となったお金)のうち、2億9,000万円は財政調整基金(貯金)へ積み立て、残り2億7,349万円を平成29年度に繰り越しました。

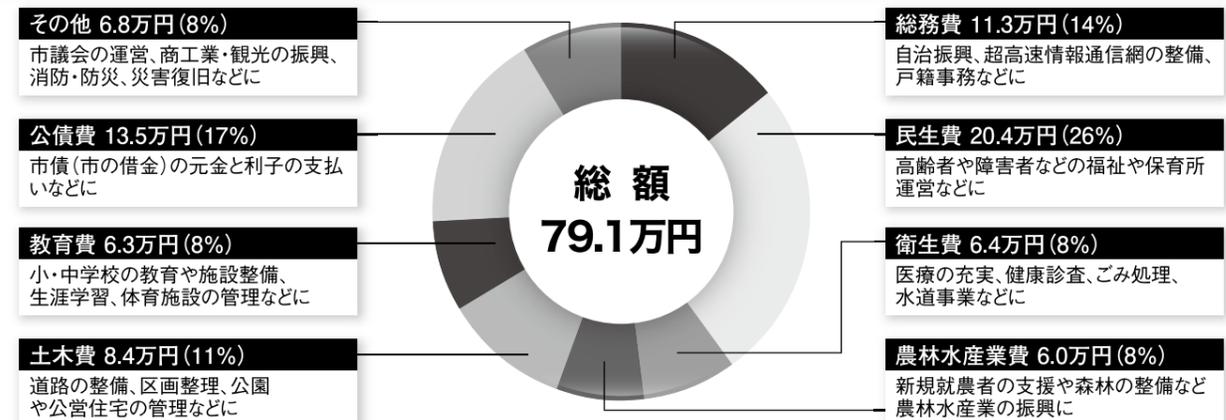
企業会計

会計名	収益	費用	特別利益	特別損失	当年度純利益 (▲損失)
水道事業	8億2,113万円	7億4,683万円	3万円	0万円	7,433万円
病院事業	13億4,136万円	12億7,019万円	0万円	0万円	7,117万円

市民一人当たりの決算額

暮らしのどこにお金が使われたのか、一般会計の歳出決算額を市民一人当たりで換算してみると…

(平成29年1月1日現在の住民基本台帳人口37,000人)



※()は総額に対する割合

市債・基金 残高

計画的な借り入れや繰上償還を行い、市債残高は年々着実に減少しています。また、新たな基金の取り崩しを抑えたことにより、積立金が取り崩し額を上回ったことで、基金の現在高が増加しています。

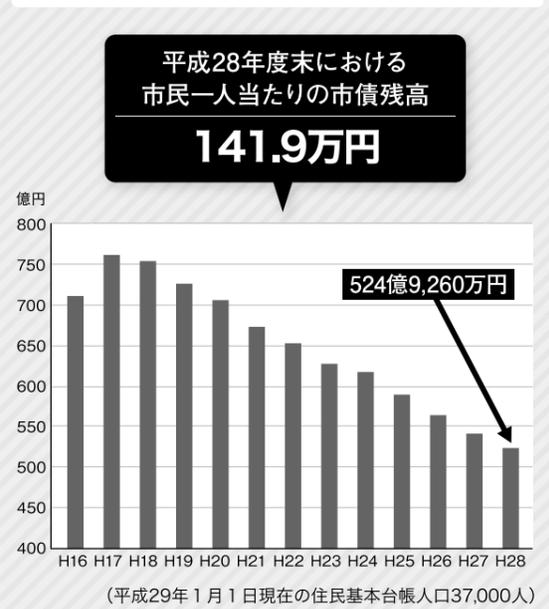
市債残高状況

会計名	平成28年度末残高	前年度からの増減額
一般会計	385億9,166万円	▲9億7,635万円
住宅資金特別会計	727万円	▲397万円
公共下水道事業特別会計	54億527万円	▲2億4,378万円
農業集落排水事業特別会計	31億2,747万円	▲1億6,808万円
浄化槽整備事業特別会計	4億4,970万円	1,651万円
簡易水道事業特別会計	17億2,336万円	▲1億3,416万円
水道事業	28億3,637万円	▲2億4,614万円
病院事業	3億5,151万円	▲3,928万円
市債残高合計	524億9,260万円	▲17億9,525万円

基金残高状況

基金名	平成28年度末残高	前年度からの増減額
財政調整基金	44億738万円	7億2,990万円
減債基金	225万円	0万円
地域振興基金	33億9,492万円	▲3億9,333万円
過疎地域自立促進基金	7億4,782万円	1億6,642万円
国民健康保険財政調整基金	1億4,801万円	▲8,198万円
その他の基金	6億20万円	▲954万円
基金残高合計	93億59万円	4億1,147万円

市債残高の推移(全会計)



市は、毎年財政状況を公表し、予算の執行がどのような状況になっているのかをお知らせしています。今回は、平成29年度予算の9月30日現在の執行状況をお知らせします。

平成29年度上半期 予算の執行状況

●一般会計・特別会計・公営企業会計の収支状況

区分	予 算 額	収入済額と収入率		支出済額と執行率			
		収入済額	収入率	支出済額	執行率		
一般会計	319億4,263万円	137億9,634万円	43.2%	107億7,234万円	33.7%		
特別会計 合計	134億4,345万円	48億8,445万円	36.3%	52億6,233万円	39.1%		
国民健康保険	47億7,476万円	17億1,824万円	36.0%	19億5,194万円	40.9%		
介護保険	61億9,450万円	26億2,694万円	42.4%	25億2,234万円	40.7%		
公共下水道事業	10億3,901万円	1億9,774万円	19.0%	2億6,857万円	25.8%		
その他	14億3,517万円	3億4,153万円	23.8%	5億1,948万円	36.2%		
水道事業	収益的収支	収入	12億675万円	5億814万円	42.1%		
		支出	11億5,259万円			4億7,297万円	41.0%
	資本的収支	収入	4億2,451万円	139万円	0.3%		
		支出	8億1,723万円			1億6,259万円	19.9%
病院事業	収益的収支	収入	13億1,788万円	7億5,067万円	57.0%		
		支出	13億1,788万円			5億7,013万円	43.3%
	資本的収支	収入	1億5,959万円	2,464万円	15.4%		
		支出	1億7,813万円			1,962万円	11.0%

●税の収入状況(一般会計・国民健康保険特別会計)

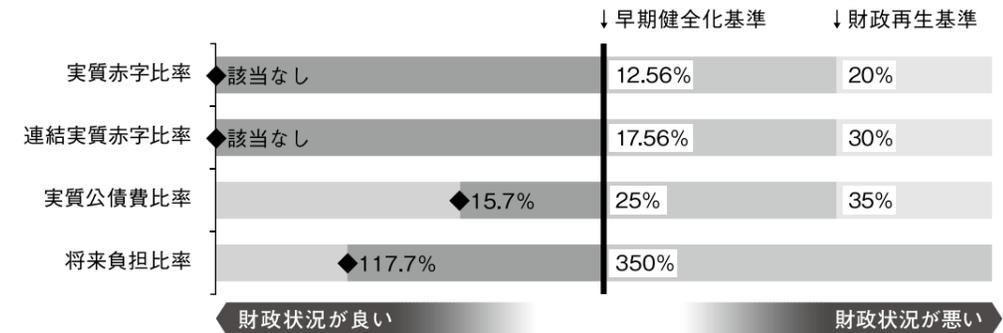
区分	予 算 額	収入済額	収入率
市 税	37億9,501万円	22億7,681万円	60.0%
国民健康保険税	7億2,160万円	2億5,356万円	35.1%

●市債残高

市 債	497億8,468万円
一般会計	362億9,120万円
特別会計	87億5,042万円
企業会計	47億4,306万円

健全化判断比率

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための「健全化判断比率」として実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの指標があります。庄原市の財政状況を4つの指標でみてみると…



実質赤字比率

福祉、教育、まちづくりなどを行う地方公共団体の一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す指標です。庄原市は黒字のため該当ありませんでした。

実質公債費比率

借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標です。平成27年度から新たな市債の借り入れにおいて県の許可が必要となる18%を下回っており、平成28年度は15.7%と早期健全化基準内の指標となっています。

連結実質赤字比率

すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示す指標です。庄原市は黒字のため該当ありませんでした。

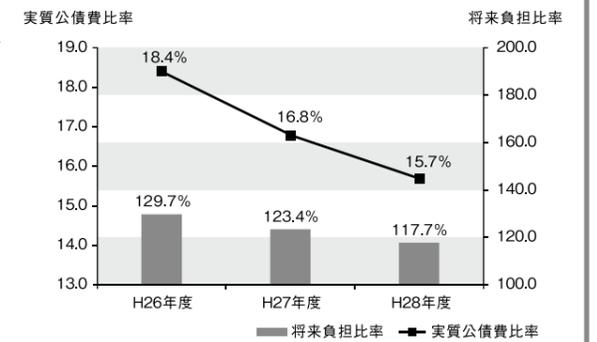
将来負担比率

地方公共団体の一般会計等の借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。庄原市は117.7%と早期健全化基準内の指標となっています。

健全化判断比率の推移

実質公債費比率および将来負担比率は、公債費負担適正化計画などに基づくこれまでの財政健全化の取り組みが着実に成果を示し、主に市債残高および償還額の減少により毎年改善しています。平成28年度決算では、実質公債費比率が前年度比1.1%、将来負担比率は前年度比5.7%の健全化が図られました。今後も、計画的な市債の発行などにより財政の健全化に努めます。

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は、黒字のため該当ありません。



資金不足比率

公営企業の資金収支の累積不足額を表すもので、庄原市ではすべての公営企業で該当ありませんでした。



※庄原市で対象となる公営企業は、水道事業、病院事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、浄化槽整備事業、簡易水道事業、宅地造成事業、工業団地造成事業です。

民俗芸能を伝え残す

生涯学習課文化財係
☎0824-73-1189

庄原市内の民俗芸能

民俗芸能とは、神楽や供養田植（花田植）をはじめ、盆踊りやさまざまな祭り、民謡などで、はるか昔から地域の生活に密着し、伝えられてきた重要な文化です。ほとんどの人が一度は関わったことがあるのではないのでしょうか。

それらのうち特に重要なものは、国や県、市が無形の民俗文化財として指定し保護を図っています。市内には15件の無形民俗文化財が所在しています。（表1）

本市の代表的な民俗芸能としてまず挙げられるのは「比婆荒神神楽」です。神楽が盛んな広島県で唯一の国の重要無形民俗文化財の指定を受けた神楽で、神がかりの神事を伝えている貴重なものでもあります。また、「塩原の大山供

養田植」も、供養田植の古い形式をよく伝えていることから国指定重要無形民俗文化財に指定されています。このような文化財に指定されたもの他にも、各地で見られる舞打ち（桑打ち・頭打ち）のように、全国的にもこの地域独特で珍しいとされる、多様で独特な民俗芸能が伝えられています。

地域資源としての民俗芸能とその現状

地域で古くから伝えられてきた民俗芸能は、かけがえのない唯一無二の宝物であり、地域資源です。県指定無形民俗文化財「供養田植」（比和牛供養田植）の現地公開には3千〜5千人もの人々が訪れます。多くの人を引き付

け魅了する潜在的な力が民俗芸能にあるということを示す一例といえるでしょう。当然ながら、民俗芸能の価値は観客の多寡で決まるものではなく、また、神弓祭のように地域の神事として継承され、性格上公開がそぐわないものもあります。地域の人々の信仰心や自然への畏敬の念、そしてはるか過去から現在、そして未来まで続く不変の価値に、人々が引き付けられるのです。

ところが、本市の最重要課題である「人口減少」とそれにより懸念される「地域活力の減退」は民俗芸能にも大きな影響を及ぼします。このことは、担い手の減少という存続に関わる問題に直結しています。とりわけ、子どもが主役を担っているものでは少子化のありを受け、より深刻な状況にあります。比婆



神弓祭



民俗芸能大会の様子(あつもりさん)



比和中学校での供養田植練習風景

齋庭神楽保存会の井西久隆さんは「民俗芸能は暮らしと一体化していたことで、地域に活力をもたらし、地域ではと思うことがある」と言っています。地域活力の減退とともに民俗芸能が衰退し、そのことがさらに地域活力を減退させる—と言えるのかもかもしれません。

継承の取り組み

市教育委員会では、かけがえのない地域の民俗芸能を未来へ伝え残すため、国や県とも連携しながら、現地公開や用具の整備、担い手育成に対する補助や、記録作成の取り組みなどを進めています。

また、保有団体と協力して「庄原市民俗芸能大会」を開催しています。観光イベントとしての側面もありますが、それ以上に民俗芸能の保存・伝承・普及啓発に果たす役割を期待しています。地域から人が減るとともに担い手が減るのは先の通りですが、それに加えて披露をする場も少なくなっています。出演者からは「舞台での披露は、日頃の練習の成果が確認でき、役立っている」という声があります。大会実行委員長

の横山邦和さんは「観客から寄せられる歓声や拍手に出演者は大いに励まされる。大勢の人に来てもらうには、庄原の民俗芸能のすばらしさを知ってほしい」と話します。各団体でも、未来の担い手育成のため、特に子どもたちを対象とした後継者育成に取り組みんでいます。比和中学校と連携した比和牛供養田植の伝承活動や、比婆荒神神楽子ども神楽塾の立ち上げがその代表格で、前者は30年、後者は10年を超える取り組みとなり、現地公開への参加や保有団体への加入などの成果が現れています。「古くからその地域に伝わる伝統文化は地域の宝。いつまでも伝承していくことにより、先人の心を後世に伝えたい」と願っている。比和町郷土芸能振興会の若林隆志さんは語ります。

取り組みの効果や成果が即効的に目に現れること、多い有形の文化財と異なり、民俗芸能という無形の文化財を保護する取り組みの効果が現れるには時間がかかります。市教育委員会は、民俗芸能を今後守り伝えるため、保有団体と共にさまざまな取り組みを展開していきます。

民俗芸能公開情報

第七回 庄原市 民俗芸能大会

未来へつなぐ、先人のこころ

とき 11月25日(土) 9時開場/10時開会

ところ 庄原市東城文化ホール

出演 比婆荒神神楽保存会
比婆齋庭神楽保存会・比和町郷土芸能振興会
広島県立西城紫水高校神楽部

その他 会場ロビーで市内民俗芸能を紹介・解説する展示を行います。

同時開催 比婆いざなぎみ街道沿線文化財講演会
(講師:和光大学名誉教授 山本ひろ子さん)



庄原市の指定無形民俗文化財一覧 (表1)

区分	名称	所在
国	比婆荒神神楽	東城町・西城町
	塩原の大山供養田植	東城町塩原
県	三上神楽	庄原地区一円
	神弓祭	西城町一円
	神楽一入申・塩浄・魔払・荒神・八花・八幡一	比和町・高野町
	供養田植	比和町比和
	『あつもりさん』(敦盛さん)	庄原地区一円
市	牛供養『花田植』	庄原地区一円
	こきりこ『歌と踊り』	本村町
	西原八幡神社 神儀	板橋町
	八鳥牛供養花田植	西城町八鳥
	大月三角山神社秋季楽舞	口和町大月
	向泉の田楽	口和町向泉
	湯木の盆踊り	口和町湯木
	三河内刀踊り・扇踊り	比和町三河内



塩原の大山供養田植



大月三角山神社秋季楽舞



比婆荒神神楽

平成29年度 学力調査結果について

教育指導課指導係
☎0824-73-1184



本年度実施した、全国学力・学習状況調査および広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果は次のとおりでした。2つの学力調査の結果を受けて、庄原市の児童生徒の学力や学習の状況をお伝えします。

全国学力・学習状況調査の結果

文部科学省が行う、全国学力・学習状況調査が4月18日に実施され、小学6年生と中学3年生が参加しました。(表1)

表1 [小学6年生]

教科	庄原市	広島県	全国
国語A	79	77	74.8
国語B	61	61	57.5
算数A	80	81	78.6
算数B	47	47	45.9

[中学3年生]

教科	庄原市	広島県	全国
国語A	78	78	77.4
国語B	75	73	72.2
数学A	63	64	64.6
数学B	47	48	48.1

表1のとおり、全国学力・学習状況調査では、すべての教科で平均正答率が全国平均と同程度か上回っていますが、知識・技能を活用する内容のB問題の平均正答率がA問題に比べて低く、特に、算数B・数学Bはともに50%を下回り、継続した課題となっています。

※Aは基礎的・基本的な内容、Bは知識・技能を活用する内容
※数値は平均正答率(%) ※本年度、全国平均以外は整数値で公表

広島県「基礎・基本」定着状況調査の結果

広島県教育委員会が行う、広島県「基礎・基本」定着状況調査が6月13日に実施され、小学5年生と中学2年生が参加しました。(表2)

表2 [小学5年生]

教科	科目	庄原市	広島県
		国語	73.5
	タイプI	75.8	71.5
	タイプII	63.0	52.4
算数	教科全体	79.1	74.3
	タイプI	82.4	77.1
	タイプII	68.3	65.4
	理科	65.5	61.7
	タイプI	75.4	70.4
	タイプII	53.4	51.0

[中学2年生]

教科	科目	庄原市	広島県
		国語	71.9
	タイプI	72.6	70.4
	タイプII	68.7	64.0
数学	教科全体	71.8	66.9
	タイプI	75.9	69.7
	タイプII	57.9	57.4
	理科	55.7	50.8
	タイプI	60.6	54.5
	タイプII	48.4	45.3
英語	教科全体	82.1	72.4
	タイプI	84.3	74.7
	タイプII	70.0	59.9

表2のとおり、広島県「基礎・基本」定着状況調査では、すべての教科で県平均を上回っています。また、基礎的・基本的な学習内容(タイプI)は、概ね定着していると考えられますが、全国学力・学習状況調査と同様に、知識・技能を活用する内容のタイプIIの通過率が、タイプIに比べて低くなっており、特に中学校理科のタイプIIは50%を下回り、課題があります。

※タイプIは基礎的・基本的な内容、タイプIIは知識・技能を活用する内容
※数値は平均通過率(%)

広島県「基礎・基本」定着状況調査の質問紙調査における調査結果より

※数値は、「よくあてはまる」「ややあてはまる」と肯定的に回答している割合(%)

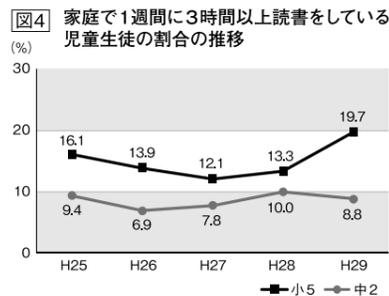
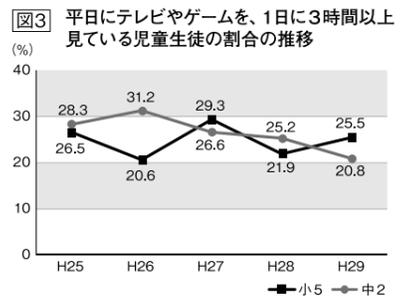
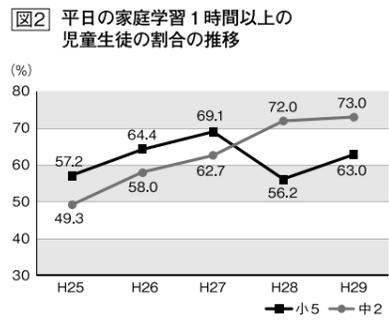
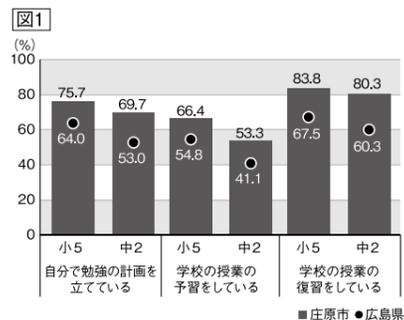


図1のとおり、自分で勉強の計画を立てたり、授業の予習・復習をしたりしている児童生徒の割合は、すべて県平均を大きく上回っています。また、図2から、家庭で1日1時間以上勉強する児童生徒の割合は増加傾向にあり、家庭学習習慣が定着してきていることが分かります。

図3のとおり、これまで課題であったテレビやゲームの視聴時間については、中学2年生は1日3時間以上の割合が減少してきていますが、小学5年生は20~30%の間で推移しています。

図4のとおり、家庭で1週間に3時間以上読書をしている割合は、小学5年生は増加傾向にあるものの、中学2年生は10%弱で推移しています。

市教育委員会では、児童生徒の望ましい生活習慣の定着と学力の向上に向け、今後も、学校・家庭・地域が連携した意図的な取り組みを進めていきます。

税を考える週間

テーマ「くらしを支える税」

国税庁では、国民の皆さんに租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくために、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、ホームページなどでさまざまな情報を提供しています。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。



国税庁で検索



「税を考える週間」のイベントの開催について

期間中には、ジョイフル2階で「中学生の税のポスター」、「中学生の税の作文・習字」、「小学生の税に関する絵はがきコンクール」および「小・中学生の税の標語」の作品展示を行いますので、ぜひご来場ください。

税務署からのお知らせ

来署による相談の事前予約について

税務署への来署による相談は、十分な相談時間をもって対応するため、事前に電話予約をお願いします。
☎0824-72-1001(音声ガイダンスに従い、「2」を選択してください。)

利用者識別番号の事前発行

平成30年2月、3月に市役所で確定申告をする方は、自宅からインターネットを通じて申告する方と同様に「利用者識別番号」が必要になります。この番号はインターネットを利用して自宅で取得することができ、自宅での取得が難しい方のために、市役所の税務担当窓口で発行手続きを行っています。申告当日の発行は混雑が予想されるため、事前の取得をお願いします。受付時間は平日の9時から16時までです。印鑑を持参して手続きをお願いします。

農業収支計算の準備はお早めに

農業所得の申告は、実際の収入金額から必要経費を差し引いて所得計算する「収支計算」が原則です。「収支計算」をするためには、収入金額の分かる書類と、経費が分かる書類が必要です。また、領収書を残していない経費は認められないことがありますので、

税のポスターについて

庄原中学校1年4組
横山 葵咲 さん

納められた税金が、学校や公園、病院など、私たちのまちのくらしを豊かにするために使われていることを伝えたいと思いました。みんなが明るくなればいいなと思いました。



手続き・問い合わせ

税務課市民税係
☎0824-73-1146
または各支所地域振興室・市民生活室

農業に係るこれらの書類をなくさないように整理保存しておきましょう。(月別集計表などの用紙は市役所にあります。)

11月11日~17日まで

税を考える週間です

税務課市民税係
☎0824-73-1146

庄原市斎場の整備と再編 vol.6

市民生活課市民生活係 ☎ 0824-73-1154

※ vol.5 は広報しょうばら平成 28 年 6 月号に掲載しています。



新庄原市斎場は平成30年11月1日から供用開始



■新斎場（庄原）施設概要

- ①火葬部門…火葬炉3基
 - ②待合部門…40人収容3室（食事や休憩が可能）
 - ③式場部門…80人収容1室（通夜・葬儀が可能）
- ※①②は平成30年11月1日から供用開始
③は平成31年4月1日から供用開始

4斎場（西城・口和・比和・総領）の閉鎖時期を平成31年3月末日まで延期

庄原市斎場再編整備計画（平成26年7月策定）では、新庄原市斎場の一部供用開始をもって西城斎苑、口和斎場、比和斎場、総領斎場を閉鎖するとしていましたが、閉鎖時期を平成31年3月末日まで延期することとしました。

右の地図中、★のついた斎場・斎苑を平成31年3月末日に閉鎖します。



安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎ 0824・72・0110

110番または最寄りの警察署へ。

【広島県警察の被害者相談窓口】

- ①警察安全相談電話 ☎ 082・2228・9110 ※携帯電話、PHS、プッシュ回線は局番なしの#9110
- ②性犯罪相談電話 ☎ 082・2222・1989 ※携帯電話、PHS、プッシュ回線は局番なしの#8103
- ③鉄道警察隊ちかん被害相談所 ☎ 082・263・0300
- ④暴力団関係相談電話 ☎ 082・2228・8000
- ⑤悪質商法相談電話 ☎ 082・2221・4194
- ⑥街宣屋等相談電話 ☎ 082・2227・7474

●公益社団法人広島被害者支援センターの電話相談窓口

事件や事故の被害に遭った方や遺族を支援する団体です。
（相談無料・秘密厳守）

☎ 082・544・1110

受け付け 毎週月～土曜日、第1・3日曜日 9時～17時

※祝日、8月13日～16日、12月28日～1月4日を除きます。

※面接相談は予約が必要です。まずは電話で相談してください。

●夕暮れ・夜間の交通事故防止

例年秋口からは、交通量が多くなる帰宅時間帯に暗くなるなどの理由から、夕暮れ・夜間の交通事故が増加する傾向にあります。

【運転者の方へ】

- ▼早めにライトを点灯しましょう。日没の30分前にはライトを点ける癖をつけましょう。
- ▼ハイビームを活用しましょう。ハイビームはロービームの倍以上の照射距離を持っています。交通量が多くハイビームにできない場合は速度を抑えて走行しましょう。

【歩行者の方へ】

- ▼道路横断時には細心の注意を配りましょう。
- ▼道路横断時の事故が歩行者交通事故の大半を占めています。特に歩行者から見て左側から来る車と衝突する事例が多いので注意しましょう。
- ▼明るい服を着るようにし、反射用品などを携行しましょう。
- ▼反射材やLEDライトを活用することで車の運転手に発見されやすくなります。

●犯罪被害の相談

犯罪被害に遭って困ったときは、早めに次の相談窓口にご相談ください。緊急の場合や事件の通報は、

身体的虐待 暴力を振るう、火傷をさせるなど

心理的虐待 言葉で脅す、子どもの前で暴力を振るう、暴言を言うなど

性的虐待 性的ないたずら、性的関係の強要など

ネグレクト 適切な衣食住の世話をしない、病気になるっても病院に連れて行かないなど

こんなことが虐待に当たります！

11月は 児童虐待防止月間です

～オレンジリボンキャンペーン～

平成29年度の標語 「いちはやく知らせる勇気つなぐ声」

児童相談所 全国共通ダイヤル **☎189** (いち・はや・く)

電話をかけると近くの児童相談所につながります。匿名での連絡が可能です。

これってしつけ？それとも虐待？

子育てにおいて「しつけ」と称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの心の成長に悪い影響を及ぼす可能性があります。

①悪いことをしたら叩く
体罰を正当化すると、歯止めが利かなくなりエスカレートする危険があります。

②他の子どもと比べて責める・怒鳴る
言葉での脅しは、言葉の暴力です。恐怖感をうえつけ、同時に子どもの自尊心を奪うことになります。

③年齢不適切な期待の押し付けや早期教育の強要
発達を無視した無理な要求は、子どもの成長や発達にとって好ましくない養育態度です。

保護者にとっては「しつけ」のつもりでも、子どもにとって有害ならば「虐待」になります。

児童虐待は 社会全体で解決すべき問題です

子どもへの虐待は、それぞれの家庭が抱える問題に加え、地域での孤立がその背景にあります。虐待を防止するためには、まず地域ぐるみで子育て家族を温かく見守ることや、さりげなく声掛けするなどの行動が大切です。



身体的暴力
女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

あなただけの近くでこんなことはありませんか？
あればそれはDVです！

身体的暴力 叩く・殴る・蹴る・首を絞める・物を投げつける（ふりをする）など

精神的暴力 無視・怒鳴る・暴言をはく・外出や交友関係を監視する・大切なものを壊す

経済的暴力 生活費を入れない・借金をかさねる・仕事をしない・仕事をさせないなど

性的暴力 性的行為の強要・避妊に協力しない・無理やりポルノビデオや雑誌を見せる

11月12日～25日は 「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

DVとは、配偶者（夫または妻）や恋人など親密な関係にある相手からの暴力をいいます。DVは、大切に思う相手から安全であるはずの日常の中で与えられる恐怖心や緊張です。このため、身体的影響（ケガなど）にとどまらず、心にも深いダメージを残し日常生活に支障をきたすこともあります。

相談機関名	電話番号	相談時間など
広島県北部こども家庭センター（配偶者暴力相談支援センター）	0824-63-5181	月～金 10時～17時
庄原警察署	0824-72-0110	24時間
庄原市役所（専用ダイヤル）	0824-73-1243	月～金 9時～17時



問い合わせ 児童福祉課あんしん支援係 ☎ 0824-73-0051

高齢者福祉課

市長が長寿者を表敬訪問

100歳以上の方に敬老祝金を贈呈



木山市長から100歳のお祝い状を受け取る佐々木シマエさん(中央)と市内最高齢者の室木クマヨさん(左) 【介護老人保健施設こぶしの里(東城町)】

木山耕三市長が、10月、長寿を祝福するため、市内の百歳以上の長寿者を訪問し、敬老祝金を手渡しました。あわせて、本年度中に満百歳を迎える方(基準日/9月15日の「老人の日」)に贈られる内閣総理大臣からのお祝い状と記念品の銀杯を手渡しました。

いちばんづくり課

東城地域と高野地域の移住者増に期待

移住定住コンシェルジュ2人を任命



寺元企画振興部長(左)から任命を受ける柳原さん(中央)と藤原さん(右)

市は、10月1日付で定住支援員(移住定住コンシェルジュ)に、藤原富雄さんと柳原明さん(あき)を任命しました。藤原さんは平成27年10月から2年間、東城地域を担当する定住支援員として活動し、引き続き東城地域の移住者増に向けて力を注ぎます。高野地域を担当する柳原さんは、前任の宮野幸博さんからバトンを受け、空き家の掘り起こしや移住希望者に対する細やかなサポートなど、高野地域への深い造詣を生かした活躍が期待されます。

いちばんづくり課

気軽に参加できる「中結びイベント」が好評

しょうばら縁結び事業



みんなでトッピングしたピザ

6月24日、7月29日、9月30日の3日間、中結びイベント「土曜の夜に恋が始まる」を開催しました。市内のしょうばら縁結び協力店を会場に開催するこのイベントは、人数が通常のイベントよりも少なく、設定時間も短いことから、気軽に参加できます。

今後の中結びイベント

- ①開催日 11月18日(土) 対象 おおむね25〜35歳 申込締切 11月8日(水)
- ②開催日 1月20日(土) 対象 おおむね30〜40歳 申込締切 1月10日(水)
- ③開催日 3月17日(土) 対象 おおむね35〜45歳 申込締切 3月7日(水)

※会場は参加者のみにお知らせします。
※詳しくは、しょうばら縁結びホームページ (<http://www.shobara-ennusubi.jp>) をご覧ください。

母子保健 だより

母子健康手帳 父子健康手帳

保健医療課健康推進係
☎0824・73・1255

母子健康手帳は、妊娠が判明し産婦人科医師などから母子健康手帳をもらうよう指示があれば、役所で妊娠の届出をすることで交付されます。

母子健康手帳は妊娠初期から小学校入学までの一貫した健康記録です。妊娠中の親の思いを書き留めたり、出産後の子どもの成長を記録したりできます。子どもが大きくなった時に母子健康手帳を見ながら乳幼児期の話をしてあげるのもいいですね。また予防接種の接種履歴も母子健康手帳の記録を基に確認しています。高校生や大学生になっても役立つアイテムです。

市では、父親が妊娠・出産・育児への理解を深め、母親と共に子育てをしていくために父子健康手帳を交付しています。母子健康手帳のように病院に提出するものはありませんが、夫婦で一緒に妊娠・出産・育児について考えるきっかけの一つになればと願っています。



母子健康手帳についてのQ&A

Q 引越した場合、母子健康手帳は使えますか？
A 母子健康手帳は引き続き使用できます。転出先の役所などで妊婦一般健康診査受診票などを差し替えてもらってください。

Q もし母子健康手帳を紛失してしまつたら？
A 紛失・破損した場合には再発行の手続きをしてください。手続きは保健医療課または各支所で行えます。健診や予防接種などの市が把握している情報は、再発行のときに記載します。また病院でもこれまでの妊婦健診の結果を記入してもらいましょう。

子育て通信 あそびっ子

児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-0051

平成29年度 庄原市DV防止講演会・第4回人権啓発セミナーを開催します

ドメスティック・バイオレンス(DV)はとうすればなくなるのでしょうか。加害者が変わればDVはなくなるのか、DV被害者の更生支援をされている講師に話を聞き、DVを防止する方法について考えましょう。

演題 「加害者が変わればDVはなくなるのか」

とき 12月5日(火) 18時〜20時
12月6日(水) 10時〜12時

ところ 庄原市総合体育館2階会議室

講師 クロケ代表 黒瀬 茂子さん
講師プロフィール 山梨大学教育学部卒。小中学校の臨時教員などを経て、2010年11月に福山市でクロケを設立。2012年8月に拠点を広島市中区に移す。その後広島県のDV対策委員を任命される。民間団体アウェア(東京)が認定するDV加害者プログラム、デートDVプログラムファシリテーター。

※託児あり(12月1日(金)までにお申し込みください。)

【クロケ (Croquette)とは】

DV加害者、デートDVプログラムの実施とともに、被害女性の自立支援や子どものメンタルケアを主に行っています。

2001年4月「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)」が制定されました。DV被害者を支援する機関はようやく増えてきましたが、DV加害者が更正できる場所には全国に数カ所しかありません。クロケは、数少ない「加害者プログラム」を実施できる場所として、2010年11月12日に広島県にオープンしました。

問い合わせ・託児申し込み
児童福祉課あんしん支援係
☎0824・73・0051
FAX 0824・75・0195
メール anshin@city.shobara.lg.jp

商工 観光課 **花と緑のまち庄原をPR**
庄原さとやまガーデンフェスティバル 2017



石原和幸さん(右)のブーケパフォーマンス

10月7日から9日の3日間、国営備北丘陵公園を会場に庄原観光いちばん協議会が「庄原さとやまガーデンフェスティバル2017」を開催しました。このイベントは、庄原市の花と緑の観光資源の魅力発信や認知度向上、中国やまなみ街道沿線観光施設と連携し広域周遊の促進を図ることを目的とし、3日間で市内外から約2万8千人が来場しました。

イベントでは、ミニガーデンの作品がずらりと並ぶ「山陰・山陽ガーデンコンテスト」で、プロの造園業者や一般の団体・個人から全15作品が展覧されました。その他、庄原市ふるさと大使であり世界的ガーデナーの石原和幸さんによるブーケパフォーマンスや植物を暮らしに活用する各種講座、ガーデンング関連用品の販売などで会場はにぎわいました。



ガーデンコンテスト出品作品がずらり



石原和幸さんによるコンテスト作品の講評



ガーデンワークショップ

生涯 学習課 **大舞台での活躍にエール**
全国大会等出場者壮行式



出席者で記念撮影

広島県代表として全国大会へ出場する選手の壮行式が10月5日に市役所本庁舎で行われ、多くの関係者や家族が出場者を激励しました。

壮行式では米村公男副市長と堀井秀昭庄原市議会議長が激励のあいさつを行い、牧原明人教育長から出場者に祝金と花束が贈呈されました。

また、出場者を代表して、「第26回日整全国少年柔道大会」に出場する三河内陸至さんが決意表明を述べ、大会での活躍を誓いました。

出場者は次のとおりです。

- 国民体育大会**
- 10月8日、9日・愛媛県松山市
 - ソフトテニス 少年男子
 - なぎなた 成年女子
 - 福田さつき(春田町)
 - 足立 朱穂(川北町)

- 日整全国少年柔道大会**
- 10月8日・東京都文京区
 - 柔道(団体)
 - 三河内陸至(永末小5年)
- 全日本杖道大会**
- 10月8日・東京都足立区
 - 杖道(七段の部)
 - 小林 利吉(西本町)
 - 杖道(三段の部)
 - 河原里香子(板橋町)
- 全国障害者スポーツ大会(愛顔つなぐえひめ大会)**
- 10月28日、30日・愛媛県松山市
 - 陸上競技
 - ソフトボール投、立幅跳
 - 永谷 拓海(庄原特別支援学校1年)
 - ソフトボール投、100m
 - 田原 翔太(庄原特別支援学校3年)
 - ジャベリックスロー、砲丸投
 - 上岡 正恵(口和町)

商工 観光課 **吉野川で本場のラフティングを体験**
ラフティングのインストラクター養成講座を開始



インストラクターの説明を受けラフティング体験

市は、体験型修学旅行の体験プログラムの一つとして、本年度からラフティング体験メニューの整備に取り組んでいます。ラフティングとは特殊なゴムボートを使って川を下るアウトドアスポーツです。本年度、西城川をフィールドにしたラフティング体験メニューを整備するため、インストラクターの養成を開始しました。

第1回の講座は、9月30日、ラフティングが盛んな吉野川(高知県)で現地視察を実施しました。当日は受講生22人が参加し、現地のインストラクターからボートのこぎ方や安全対策などの説明を受けて川にこぎ出しました。参加者のほとんどがラフティング初体験でしたが、ガイドの指導の下、力を合わせて激流を乗り越えるなど川下りを楽しんでいました。

参加者からは「最初はどんなものか分からなかったが、やってみると楽しかった」「庄原でもこんな体験ができれば子どもたちもきっと喜ぶ」など、インストラクターへの第一歩として手応えを感じた様子でした。

市は、11月11日・12日・18日、19日にラフティングの基礎的な知識などを学ぶ講座を実施します。新たな受講生も募集していますので、ぜひご参加ください。

講座申し込み・問い合わせ
(二社) 庄原市観光協会
☎0824・75・0173

商工 観光課 **民泊の意義を学ぶ**
民泊講習会



熱心に講習を受ける参加者

市は昨年度から、民泊(生活体験ホームステイ)による体験型修学旅行の受け入れに取り組んでいます。この民泊について、さらなる普及と民泊受け入れ家庭のスキルアップを図るため、10月4日、民泊講習会を実施しました。

講習会では、㈱体験教育企画の藤澤安良さんが、民泊の理念や意義、民泊を受け入れるに当たってのポイントなどを解説しました。

当日は民泊受け入れ家庭を中心に約30人の参加者があり、民泊の受け入れ方などについて熱心に聞き入っていました。

市は1月10日、11日に、神奈川県の高校生の体験型修学旅行受け入れを予定しています。新規の民泊受け入れ家庭も随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ
庄原市さとやま体験交流協議会事務局
(二社) 庄原市観光協会
☎0824・75・0173

生涯 学習課 **生涯スポーツ社会実現に向けて初の取り組み**
障害者スポーツ体験会



フライングディスクを楽しむ参加者

10月9日の体育の日にあわせ、初めてとなる「庄原市障害者スポーツ体験会」を庄原市北公園で開催しました。

当日は26人が参加してフライングディスク(アキュラシー、ディスタンス)を試合形式で行い、爽やかな汗を流しながら交流を深めていました。

また、庄原市身体障害者連合会、庄原市スポーツ推進委員協議会のほか、ボランティアの方がスタッフとして協力し、体験会を盛り上げました。

今後も体験会を通してさまざまな種目を紹介し、生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組みます。



地域の健康を盛り上げる

口和健康ふくし祭わいわいフェスタ・10/15

No.5

2年に1回開催される口和健康ふくし祭わいわいフェスタが口和自治振興センターで開催されました。

メインステージでは口和町の備神太鼓の演奏や保育園児の発表、健康づくり劇場などが披露され盛り上がりしました。また、落語家・露の真さんによる「露の真の落語とどじょうすくい」に会場は笑いの渦に包まれました。

会場には健康をテーマにした体験や展示のコーナー、飲食コーナーやクイズコーナーなど一日を通して楽しめる各種のコーナーがあり、来場者はそれぞれのコーナーを訪れていました。

雨天にもかかわらず約600人が来場し、「いつまでも元気に暮らしたいね」とお互いの健康を願っていました。



▲口和備神太鼓の勇壮な演奏

歌声が7千人を魅了

総領おいでん祭 & 庄原みのりの祭典' 21・10/8

No.7

2017 総領おいでん祭 & 庄原みのりの祭典' 21 が田総の里スポーツ公園で開催され、県内外から約7千人が来場しました。

「まるごと里山を楽しもう!!」をテーマに、地域団体による特産品などのバザーが多数開かれ、庄原実業高校と県立広島大学による、比婆牛を使用した食品加工品の販売なども行われました。

特設ステージでは文化活動団体による出し物のほか、歌手の黒木じゅんさんとメインゲストの五代夏子さんによる歌謡ショーが行われ、美しい歌声で観客を魅了しました。

会場は秋晴れの下、あふれんばかりの人でにぎわい、来場者は行楽の秋を満喫していました。



▲総領スカパラダイスオーケストラの演奏

盛りだくさんの2日間

ふれあい東城まつり・10/14・15

No.4

第35回ふれあい東城まつりが東城小学校グラウンドをメイン会場に開催されました。

1日目は東城文化ホールで「東城ふれあいステージ」が開催され、芸能や吹奏楽など、地域の団体が日頃の練習の成果を発表しました。2日目は大松しんじさんや童謡連手鞠一座のライブパフォーマンスや、丸太切り競争、比婆荒神神楽子ども神楽塾の舞など盛りだくさんの内容でした。そのほか、健康チェックなどができる「健康ひろば」や「展示ひろば」、グルメなどが並ぶ「出店ひろば」が各会場に開設されました。

雨天での開催でしたが、多くの方が来場し、思い思いの場所で楽しんでいました。



▲自治振興区対抗の丸太切り競争は大盛り上がり

バイクトライアルや歌のステージ

第25回比和やまびこ祭・10/15

No.6

庄原市比和総合運動公園で第25回比和やまびこ祭が開催されました。

比和小学校児童による音楽ステージでは子どもたちが元気な歌声を響かせ、比和中学校生徒は在学生たちに毎年受け継がれている県無形民俗文化財「比和牛供養田植」を披露しました。また、ロードレースやトライアル競技の現役全日本チャンピオン小川友幸さんによるトライアルデモンストレーション、佐々木リョウさんとDressingさんのステージなど、さまざまなイベントで盛り上がりしました。地域の参加者は「悪天候だとゆっくり楽しんでもらえないので、来年は晴天の中で紅葉し始めた美しい山々を眺めながら祭を満喫してもらいたい」と話していました。



▲比和中学校の生徒による比和牛供養田植

高野の特産品を堪能

道の駅グルメライド in 中国山地・9/23

No.1

第4回道の駅グルメライド in 中国山地が開催され、休憩地点である道の駅たかのにたくさんのサイクリストが集いました。このイベントは三次市の道の駅ゆめランド布野を起終点として、口和町、高野町、島根県奥出雲町などにまたがる全長約124キロメートルのアップダウンのあるコースを巡るサイクリングイベントです。

全国から集まった370人のサイクリストは、採れたての高野りんごや、高野のかぼちゃを使ったコロッケなどを堪能した後、島根県へ向けて元気に出発しました。

三次市から参加した男性は「高野へ向かう急な坂を登りきった後に食べるりんごは格別。また高野の特産品を食べに来たい」と話していました。



▲高野りんごを受け取る参加者

自分たちのまちをきれいに

クリーンアップ大作戦・10/10

No.3

西城中学校の生徒5人と美古登小学校の全校児童62人により、西城地域のクリーンアップ大作戦が行われました。この活動は保育所園児、小学校児童、中学校・高校の生徒のみなんで力を合わせ、地元である西城町をきれいにすることを目的に、ごみを拾ったり施設などの清掃をしたりするものです。

クリーンアップ大作戦の当日は天候にも恵まれ、澄み切った秋空の下で中学生と小学生が協力しながらごみを拾いました。

参加者は「自分たちが暮らしている地域を感謝の気持ちを持ってきれいにしたい」「母校の後輩と一緒にごみ拾いができてうれしい」と話していました。



▲ごみを拾って歩く児童・生徒



▲口和から高野へ向かうサイクリスト

子どもたち大はしゃぎ

第17回こどもまつり・10/15

No.2

国営備北丘陵公園の北口エントランスで、第17回こどもまつりが開催されました。

当日はあいにくの天気でしたが約1,500人が来場し、飲食コーナーやさまざまな体験コーナーを楽しみました。また、洋服やおもちゃのリサイクルコーナーも大勢の人でにぎわいました。

さらに今回は広島県のご当地ヒーロー安芸戦士メーブルカイザーによるヒーローショーもあり、たくさん子どもたちが大声援を送っていました。

そのほか、パトカーや白バイ、救急車、備北交通のバスなども展示され、普段乗ることができない乗り物に子どもたちも大喜びでした。



▲声援を受ける安芸戦士メーブルカイザー (左)

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 12月21日(木)10時~16時	児童福祉課あんしん支援係	広島県北部こども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 12月14日(木)10時~16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 12月5日(火)・19日(火) 13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	西城 12月14日(木)13時30分~16時	西城自治振興センター		
	東城 12月7日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
	口和 12月7日(木)13時30分~16時	口和自治振興センター		
	高野 12月12日(火)13時~15時	高野支所		
	比和 12月7日(木)13時30分~15時30分	比和自治振興センター		
総領 12月13日(水)9時~11時	総領保健福祉センター			
行政相談	口和 12月15日(金)13時30分~15時30分	口和保健福祉センター	行政相談委員	口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	高野 12月12日(火)13時~15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和 12月7日(木)13時30分~15時30分	比和自治振興センター		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	総領 12月13日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	高野 12月1日(金)13時~16時	高野保健福祉センター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	比和 12月15日(金)13時~16時	比和自治振興センター		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~15時45分	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」12月5日(火)・19日(火) 13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 12月7日(木)13時30分~15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 11月28日(火)13時30分~15時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
身体障害者補装具判定会	聴覚 12月21日(木)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
障害者相談員定期相談会	庄原 11月20日(月)13時30分~16時30分	庄原保健福祉センター	身体 知的	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	比和 12月18日(月)13時30分~16時30分			
	比和 12月5日(火)9時30分~12時			
相続税・贈与税・譲渡所得の相談	原則各月第3金曜日 10時~15時30分 日時が変更される場合あり	庄原税務署	要電話予約。 国税局電話相談センター (☎0824-72-1001へ) 音声案内に従い「1」を選択もご利用ください。	庄原税務署調査部門 ☎0824-72-0464(直通)

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	12月4日(月)・18日(月)9時~17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	12月12日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

健康広場

糖尿病について考えよう



庄原赤十字病院
糖尿病透析
予防チーム

糖尿病とは？

糖尿病は、血液中のブドウ糖の濃度(血糖値)が高い状態が続く病気です。血糖値が高くても、最初のうちは、ほとんど症状を感じることはありません。しかし、放っておくと、のどがよく渇く、疲れやすい、おしっこ回数が多くなる、体重が減っていくなどの症状が現れるようになります。さまざまな臓器に糖尿病合併症が起る危険性が高くなります。

糖尿病予防のポイント

食事の基本は、バランスよく栄養を摂取することです。また、塩分やアルコール過剰にも注意が必要です。さらに、食べ方にも注意してみましょう。いきなり糖質たっぷりの主食からではな

世界糖尿病デー

毎年11月14日は世界糖尿病デーとして糖尿病啓発キャンペーンが世界中で行われ、糖尿病の予防や治療継続の重要性について考える重要な機会

く、野菜や海藻を先に食べる食べ方「ベジタブルファースト」が有効です。これらに多く含まれる食物繊維の作用によって、後から食べる主食の糖質がゆっくりと吸収され血糖の上昇が穏やかになります。運動については、あえて運動の時間をとらなくても、農作業や家事、日々の歩行も立派な運動になります。日常生活であまり動かない方は、とにかく体を動かすことを心掛けましょう。おすすめは食後に散歩などの軽い運動をすることです。血液中の糖が筋肉へ運ばれ、エネルギーとなって使われるので血糖値が下がります。

糖尿病について詳しく知りたい方のために

庄原赤十字病院では糖尿病教室を開催しています。これまで、多くの方に利用いただき、糖尿病治療に対するモチベーションアップにつながっています。お問い合わせは庄原赤十字病院・内科外来(☎0824-72-3111(代表))へお願いします。

となっております。また、東京タワーをはじめ全国各地の著名な建造物を糖尿病撲滅のためのシンボルカラーである「ブルー」にライトアップする活動を推進し、糖尿病の予防を呼びかけています。庄原市内では、市役所本庁舎や庄原赤十字病院が世界糖尿病デーの前後1週間程度、ブルーにライトアップされます。



相 談

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

夫・パートナーからの暴力やストーカーなどの事案は、依然として数多く発生しています。

広島法務局および広島県人権擁護委員連合会では、これらの女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るための相談活動を強化することとし、

11月13日(月)からの1週間を全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間として、常時開設している専用相談電話「女性の権利ホットライン」の回線を増設するとともに、時間を延長して受け付けます。

【女性の権利ホットライン】 ☎0570・070・810

実施期間

11月13日(月)～19日(日)

受付時間 8時30分～19時

※土・日曜日は10時～17時

※強化週間以外は、平日の8時30分～17時15分に受け付けます。

平成29年度調停相談会

三次、庄原調停協会の会員が、皆さんの会社や近隣、家

庭内での悩み事相談を受け解決に向けての助言をします。 ※予約は不要です。

とき 11月18日(土)

10時～15時

ところ みよしまちづくりセンター「ペペらホール」

問い合わせ 三次簡易裁判所

☎0824・63・5141

催 し

イベント

庄原市リサイクルフェスタ

市内の各小中学校から応募のあった「環境と健康のポスター・標語」の表彰式、家庭での省エネの方法についてアドバイスがもらえるコーナー、省エネ商品の展示紹介など、環境をテーマにしたイベントが盛りだくさんです。

また、粗大ごみとして出された自転車や家具などの展示即売会もありますので、ぜひ掘り出し物を探しにおいでください。この機会に、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取り組みや地球温暖化などの環境問題について、楽しく学んでみませんか。

とき 11月18日(土)

10時30分～14時

場へお越しください。

問い合わせ 県立広島大学庄原キャンパス 総務課

☎0824・74・1000

庄原地域連携センター

☎0824・74・1704

メール gakuju@pu-hiroshima.ac.jp

問い合わせ

県立広島大学

☎0824・74・1000

庄原地域連携センター

☎0824・74・1704

メール gakuju@pu-hiroshima.ac.jp

問い合わせ

場へお越しください。

問い合わせ 県立広島大学

☎0824・74・1000

庄原地域連携センター

☎0824・74・1704

メール gakuju@pu-hiroshima.ac.jp

問い合わせ

場へお越しください。

問い合わせ 県立広島大学

☎0824・74・1000

庄原地域連携センター

☎0824・74・1704

メール gakuju@pu-hiroshima.ac.jp

問い合わせ

場へお越しください。

問い合わせ 県立広島大学

☎0824・74・1000

庄原地域連携センター

☎0824・74・1704

メール gakuju@pu-hiroshima.ac.jp

問い合わせ

場へお越しください。

問い合わせ 県立広島大学

☎0824・74・1000

庄原地域連携センター

☎0824・74・1704

メール gakuju@pu-hiroshima.ac.jp

ところ 庄原市リサイクルプラザ

問い合わせ 環境政策課リサイクルプラザ係

☎0824・72・1398

灰塚ダム10周年記念イベント「総領の秋まつり」

三次市と庄原市にまたがる「灰塚ダム」の竣工10周年記念イベント「総領の秋まつり」を開催します。地域団体によるバザーの出店や灰塚ダム関連講演のほか、野球解説者の安仁屋宗八さん、アナウンサーの桑原しおりさんによるトークショー、国指定重要無形民俗文化財の比婆荒神神楽による神楽公演などが行われます。

とき 11月26日(日)

9時30分～15時

ところ

ふるさとセンター田総

問い合わせ

灰塚ダム10周年記念イベント

実行委員会(総領支所産業建設係内)

☎0824・88・3065

庄原さくら学園 学園祭

第38回学園祭のテーマは「心をつなぐ学園祭」です。

とき 11月21日(火)

13時15分～16時

ところ 庄原市民会館

内容

▼13時35分～14時15分

①東城②庄原③西城

▼14時30分～15時15分

④口和⑤比和⑥高野⑦総領

※番号順に合奏します。

▼15時15分～15時30分

地元コーラス、庄原混声合唱団「ひびき」

問い合わせ

教育指導課指導係

☎0824・73・1184

書・絵画・陶芸・工芸・手芸・写真・華道・盆栽・文芸などの作品展示や演舞、鑑賞者による作品制作を行います。

とき

11月24日(金) 13時～17時

11月25日(土) 10時～17時(演舞「居合ひ抜き抜刀術」11時～)

11月26日(日) 10時～16時

ところ 田園文化センター

問い合わせ

広島県退職校長会庄原支部

第15回作品展

☎0824・72・3620

たくさんの方と出会えるのを楽しみにしています。ぜひお越しください。

とき 11月23日(木・祝)

10時～15時

ところ

庄原さくら学園グラウンド

内容 神楽・太鼓・ダンスなどのアトラクション・飲食コーナー・ゲームコーナーなど

問い合わせ 庄原さくら学園

☎0824・72・0884

平成29年度 障害者理解促進講演会

講師 女優 大場久美子さん



演題 「パニック症10年間の闘病から克服まで」

とき 12月3日(日)

13時30分～15時30分

ところ

庄原市ふれあいセンター(西本町四丁目5・26)

※手話通訳・要約筆記による案内もあります。

※申し込み不要

問い合わせ

市民生活課市民生活係

☎0824・73・1154

社会福祉課障害者福祉係

☎0824・73・1210

庄原市人権講演会

本年度は、ピアニスト辻井伸行さんの母、辻井いつ子さん

を招いて開催します。講演に先立ち、18時30分から「人権作品表彰式」を開催するほか、会場ロビーで人権作品の展示を行います。ぜひご来場ください。

講師 辻井いつ子さん

演題 明るく、楽しく、そして、あきらめない生き方

とき 12月7日(木)

19時～20時30分

ところ

庄原市民会館大ホール

※手話通訳・要約筆記による案内もあります。

※託児を希望する方は、11月30日(木)までにお申し込みください。

問い合わせ

市民生活課市民生活係

☎0824・73・1154

Jアラートなどによる緊急情報発信時の児童・生徒の安全確保について

市では、大雨や洪水、台風の接近などによる防災情報「Jアラート(全国瞬時警報システム)」からの国民保護情報を、住民告知端末などを利用してお知らせしています。

Jアラートとは、対処に時間的余裕がない弾道ミサイルや緊急地震速報などの緊急情報を国から発信し、瞬時に伝達するシステムです。また、その情報は、携帯電話やスマートフォンにも、エリアメール・緊急速報メールで自動配信されます。

登下校中の児童・生徒は、Jアラートなどによる緊急情報の発信に気付かないことが考えられます。Jアラートなどによる緊急情報発信時に、登下校中の児童・生徒を見かけた場合、可能な限り、緊急情報が発信されたことを知らせるなど児童・生徒の安全確保にご協力をお願いします。

問い合わせ 教育指導課指導係 ☎0824-73-1184

奨学金制度説明会

市教育委員会は、学習に意欲がありながら経済的な理由などにより修学が困難な生徒や学生に対して、奨学金制度を設け修学の支援を行っています。この制度の説明会を次のとおり開催しますので、平成30年度での利用を検討している方はご参加ください。(どの会場でも参加できます。予約などは不要です。)

Table with 3 columns: 地域 (Area), とき (Date/Time), ところ (Venue). Rows include 比和, 庄原, 高野, 口和, 総領, 東城, 西城.

問い合わせ 教育総務課総務係 ☎0824-73-1182 または各支所教育室

国営備北丘陵公園 だより



2017 備北イルミ

11月11日(土)から平成30年1月8日(月・祝)まで開催! ※12月31日(日)は休園日

備北公園管理センター ☎0824-72-7000 (http://www.bihoku-park.go.jp/)



光る森

2017 備北イルミ

本年度で23年目を迎えるウインターイルミネーション「備北イルミ」。自然の地形と樹木を生かしたイルミネーションで、全体が光に包まれたような空間や奥行き感のある光景が広がります。また、各エリアの特徴を生かし、バラエティーに富んだイルミネーションが楽しめます。

開催期間

11月11日(土)〜平成30年1月8日(月・祝) ※期間中12月31日(日)のみ休園日

開園時間

9時30分〜21時

※入園は20時まで

※期間中12月25日(月)までの毎月曜日と、1月1日(月・祝)・2日(火)は14時開園

点灯時間

17時30分〜21時

開催エリア 中の広場、ひばの里、大芝生広場、各エリアをつなぐ歩行者園路他

その他

広島県民手帳を販売

平成30年版広島県民手帳を市役所本庁と各支所で販売しています。県民手帳は官公庁の連絡先や統計資料、生活情報などが収録されているほか、県内文化施設の割引パスポートも付いています。ぜひお買い求めください。

価格

ポケット版 630円
デスク版 1200円

問い合わせ

行政管理課広報統計係
☎0824・73・1159

中国語講座のご案内

庄原市日中親善協会は、本年度から中国語講座を開設しています。少人数で基礎からじっくり学べます。興味のある方はどなたでもご参加いただけますので、お気軽にお問い合わせください。

とき 毎月第2・4水曜日
19時30分〜20時30分
ところ 庄原市ふれあいセンター
会費 一月当たり2千円
問い合わせ

庄原市日中親善協会事務局
(庄原市役所市民生活課内)
☎0824・73・1154



県大会

広島県中学校総合体育大会(陸上)

(9月30日〜10月1日/みよし運動公園陸上競技場)

女子 走り幅跳び

3位 永井 晴奈(庄原中3年)

広島県民体育大会(陸上)

(10月1日/庄原市上野総合公園陸上競技場)

小学生

男子100m

1位 坪倉 瑠快(小奴小6年)

男子80mハードル

1位 片山 颯大(峰田小6年)

4位 宇山 温翔(庄原小6年)

男子4x100mリレー

4位 西城小学校

草岡 蒼汰(6年)
森田 旭(6年)
久保 允治(6年)
下宮 大和(6年)
女子100m
5位 藤原 柚葉(庄原小6年)

女子4x100mリレー
4位 庄原小学校

坂本三葉子(6年)

黒永 美咲(6年)

清水 菜月(6年)

藤原 柚葉(6年)

女子 走り幅跳び

2位 荒木ひなた(美古登小6年)

一般

男子3000m

1位 平田 圭(比和町)

日本新聞協会
「新聞配達に関するエッセーコンテスト」

小学生部門

最優秀賞

糸原 愛理(高野小6年)

備後地区生徒児童発明くふう展

個人賞

佐藤賞

「カッポンのマルチの穴開け」
堀江 椰睦(山内小3年)
庄原市長賞
「自立するペン」
井元 良紀(高小4年)
庄原市教育委員会教育長賞
「ぬれないかさたていらす」
石川 将基(西城小2年)
庄原商工会議所会頭賞
「ずぼらな草取り」
平田 彩華(庄原小6年)
優秀賞
「海のメリーゴーランド」
水田 智紗(東城小2年)
優秀賞
「クリーン!クリーン!ペーパーホルダー」
岡本 紗奈(東城小5年)

広島テレビ放送賞

西城小学校

広島ホームテレビ賞

庄原小学校

社会を明るくする運動
作文標語コンテスト

庄原市推進委員長賞

作文 小学生の部

橋口 陽斗(永末小4年)

城田 真夢(西城小6年)

大山はるな(高野小6年)

作文 中学生の部

竹上 綾恵(東城中2年)

村上彩美夏(西城中3年)

ILLUMI & 花火の「コラボ」



冬の澄み切った夜空に打ちあがる花火と、イルミネーションのコラボをお楽しみください。

とき 備北イルミ開催期間中、11月12日(日)から12月24日(日)までの毎日曜日の19時から約5分間

「点灯カウントダウン」



会場のみならず声に合わせてカウントダウン! 一緒に点灯する瞬間は必見です。

とき 備北イルミ開催期間中12月31日(日)を除く1月8日(月・祝)までの毎日の17時30分

ところ 中の広場

ILLUMI ワークショップ



週替わりで思い出の一作となるような作品づくりをお楽しみください。

とき 備北イルミ開催期間中12月24日(日)までの毎土・日曜日の15時から21時まで(受け付けは20時まで)

ところ 中の広場特設テント



※期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。

山口 綺心(総領中3年)

和野 琳(総領中1年)

高野 華(庄原中3年)

松田 泰知(庄原中3年)

※「あつぱれ!庄原」に該当する方の情報は、行政管理課広報統計係(☎0824・73・1159)までお寄せください。

「この社会あなたの税がいきている」
利用推進運動中
e-Tax (国税電子申告・納税システム) http://www.e-tax.nta.go.jp
公益社団法人 庄原法人会
めざまし よき経営者による 正しい納税で 企業の繁栄と社会への貢献
〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)
HP: http://www10.ocn.ne.jp/~shk/

いつもご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
長岡商事株式会社
お客様感謝祭 2017 開催
11月11日(土) 12日(日)
【開催場所】 広島県庄原市是松町5020番40 長岡商事株新事業所敷地内にて

相線空家問題、成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しましたか?
業務のご案内
●不動産の名義変更 ●成年後見
●相続登記・遺言 ●会社の登記
●借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等
●詳しくはホームページに記載しています。
庄原 司法書士 検索
広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。
新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

人の動き（庄原市の人口）
平成29年9月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 36,395人（前年比-670人）
男 17,261人（前年比-304人）
女 19,134人（前年比-366人）
世帯数 15,766世帯（前年比-63世帯）
【うち外国人】人口 367人（前年比+24人）

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。
●債権収納課 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

休日診療のご案内

11月・12月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

11月23日(木)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
26日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
12月3日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
10日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
17日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151

※11月12日(日)の当番医は東城病院に変更になりました。
※12月以降の当番医は変更する場合があります。詳しくは東城支所市民生活室（☎08477-2-5131）までお問い合わせください。

広報日記

▶10月8日、2年に1度の総領おいでん祭の取材に行ってきました。庄原みよりの祭典'21が同時開催されたことや、歌手の伍代夏子さんの歌謡ショーなどが行われるとあってか、本当にたくさんの人が訪れていました。地域の皆さんによるバザーも大変にぎわっており、売る人、買う人みんないい顔をしていました。会場にいた人みんなが元気になりました。これぞ祭りの醍醐味！（と思う）祭りを企画・運営した人、ステージ発表やバザーなどに参加した人など、祭りに関わった皆さん、お疲れ様でした。㊤
▶今回の表紙の写真は360°カメラ（全地球カメラ）で撮影したものです。カメラの前後についてレンズで撮影し、画像を自動的に合成して周囲を見渡せるような写真を撮ることができます。スマートフォンなどからは、自分が撮影地点にいるかのように写真を見ることができます。時々、市公式Facebookページ「庄原いちばん ええね！」(https://www.facebook.com/shobara.ichiban)に360°の画像や動画を投稿することもあります。ぜひFacebookページに「いいね！」を押して、市内の写真をチェックしてみてください。㊤

食育コーナー
圃教育指導課 ☎0824-73-1184

「弁当の日」の取り組み

人が生涯にわたり健全な食生活を実践する力を身に付けることに、幼少期の食生活が大きく影響します。そのため、食に関する興味・関心を育てることも家庭の大きな役割であると考えます。市教育委員会では、平成27年度から各地域・学校の実態を踏まえ小中学校の「弁当の日」の取り組みを進めています。

口和中学校区では、口和中学校・口南小学校・口北小学校の3校で統一して「弁当の日」を定めています。取り組み内容は、学校ごとに設定しています。

口南小学校の取り組み



口南小学校では、町内統一の「弁当の日」を含め、遠足などの学校行事の日にも設定しています。弁当作りへの関わりは「おかず作りを手伝う」「盛り付けを手伝う」「自分で作る」など、家族と相談して各自で決めて取り組みます。



また、全校で年2回取り組む「チャレンジクッキング」でも、調理に対する関心が高まっています。

【チャレンジクッキングとは】
夏休み・冬休みに自分でメニューを決めて家庭で調理してくる宿題

口北小学校の取り組み

口北小学校も年2回の「チャレンジクッキング」に取り組んでいます。保護者から「親子で楽しくクッキングができた」などの感想が聞かれています。

口和中学校の取り組み

口和中学校では、家庭科の「調理」の授業を生かし、自分で考案した弁当を作ってくる生徒もいます。

この取り組みを通して、子どもたちに「食材への感謝の心」「地域食材を知る機会」「家族への感謝の心」「家族の愛情」を感じさせることを願っています。今後とも家庭でのご理解・ご協力をお願いします。

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局 ☎0824-72-8285 まで
とき 12月9日(土) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

田園文化センター ☎0824-72-1159
(歴史民俗資料館・倉田百三文学館)
開館：10時～17時、休館：月曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始

～青春は短い宝石の如くにしてそれを惜しめ～
倉田百三文学館



倉田百三は明治24年、三上郡庄原村（現在の庄原市中本町）で呉服商を営んでいた倉田吾作とルイの長男として生まれました。庄原尋常小学校から庄原高等小学校を経て、明治37年県立三次中学校（現在の広島県立三次高等学校）に進み、校友会雑誌や手作りの回覧雑誌に短歌や小説、論文などを発表していました。上級生には後のアララギ派歌人となる中村憲吉がおり、「白帆会」で共に活動しました。

明治43年、県立三次中学校を首席で卒業した百三は哲学を志し、家業を継がせたい父を説得して、東京の第一高等学校へ入学しました。校長は新渡戸稲造で、同級生に芥川龍之介がいました。在学中から校友会雑誌に論文などを発表しており、後にこれらの論文を中心にまとめた『愛と認識との出発』が出版され、青春の必読書として当時の若者によく読まれました。

大正2年、結核を発病し第一高等学校を退学。百三の療養生活、病との闘いの始まりでした。各地を転々としながら療養していましたが、大正5年には代表作となる『出家とその弟子』を広島市の漁村・丹那で完成させ、翌年、岩波書店を通して出版されベストセラーとなりました。大正11年には英訳版が出版され、これを読んだフランスのノーベル賞作家ロマン・ロランから「私は、『出家とその弟子』を読んで深く感動しました。この作品をぜひフランスに紹介したいと考えているがお気持ちはいかがですか」と、百三に手紙が届きました。第一高等学校を中退してからは、生涯病氣と闘いながら、戯曲、小説、論文など数多くの作品を残し、若者たちに生きる力やヒントを与えました。

庄原市田園文化センター内にある倉田百三文学館には、ロマン・ロランからの手紙や百三愛用の品々など約180点の貴重な遺品や資料を展示しており、県内外から多くの方々来館しています。

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？
あなたの不安な気持ちをお話しください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》
庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 月～金 9時～17時（年末年始・祝日除く）

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間☎相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

わら細工作品展・高齢者手作り作品展
★手作り作品に名前を書いて12月7日(木)14時～15時にアート多愛夢に持参してください。

とき 12月8日(金)～10日(日) 10時～16時
圃庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411

11月・12月のイベント情報

▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
とき 11月27日(月)
①9時～12時 ②13時30分～15時30分
参加費 5,000円
定員 ①②各12人
▶展示・イベント
○華道幽雅流 生花（庄原の自然を生けよう）
とき 11月9日(木) 9時～
○庄原実業高校アグリカンパニー
とき 11月18日(土)・12月9日(土) 10時～

ロビーコンサート
圃生涯学習課 ☎0824-73-1188

とき 11月27日(月)12時15分～55分
ところ 市役所1階市民ホール
出演者 翁優子（クラリネット）、広岡真紀（フルート）、荻原里香（打楽器）
演奏曲目
リベルタンゴ、星に願いを、美女と野獣 ほか
▶翁優子…広島ウインドオーケストラ首席コンサートミストレス。エリザベト音楽大学卒業、同大学院修了。クラリネットを荒野暁美、武田忠善、金井信之、J.B イエーの各氏に師事。エリザベト音楽大学非常勤講師。シャルール木管五重奏代表。
▶広岡真紀…広島ウインドオーケストラ首席フルート奏者。島根大学教育学部特音課程卒業。第5回日本クラシック音楽コンクール奨励賞。第18回広島市新人演奏会出演。エリザベト音楽大学国際セミナーにおいて、ロスヴィタ・シュテゲ氏に師事。シャルール木管五重奏メンバー。
▶荻原里香…広島ウインドオーケストラ首席ティンパニ奏者。大阪音楽大学短期大学部及び京都市立芸術大学卒業。ピアノと打楽器によるデュオ「Solfa」主宰。島根大学・エリザベト音楽大学非常勤講師。2012年、財団法人けんしん育英文化財団より第28回県民文化奨励賞受賞。

第21回広島県雪合戦大会 参加チーム募集!

とき 2月3日(土)・4日(日)

ところ 高野スポーツ広場

募集チーム数(予定)

▶一般の部 76チーム

(内訳) Pリーグ(全国大会の広島県予選を兼ねる) 16チーム/Fリーグ(雪合戦を楽しむ) 48チーム/
レジェンドリーグ(男性は満40歳以上) 12チーム
▶レディースの部 16チーム(選手は女性のみ)
▶ジュニアの部 12チーム(選手は小学生のみ)

募集期間 11月15日(水)～12月15日(金)

参加費(1チーム)

▶一般・レディース 1万5千円

▶ジュニア 8千円

その他

「一般の部Pリーグ」と「レディースの部」の優勝チームには、3月3日～4日に長野県で開催される第5回日本雪合戦選手権大会への県代表としての出場権(派遣助成金あり)が授与されます。

申し込み・問い合わせ

広島県雪合戦大会実行委員会事務局(高野支所地域振興室内) ☎0824-86-2113



第1回しょうばら鍋-1グランプリ 出店者募集!

高野の冬の一大イベント「広島県雪合戦大会」を盛り上げるために、おいしい鍋のグランプリを開催します。自慢の鍋料理を出店してみませんか。



とき 2月4日(日) 11時～

ところ 高野スポーツ広場特設会場

応募資格

雪合戦を盛り上げる鍋(汁物)料理を出店できるグループ

※出店にはいくつかの要件があります。詳しくは事務局へお問い合わせください。

応募方法 所定の応募用紙により事務局へ申し込んでください。応募用紙は送付しますので、事務局にご連絡ください。

応募期間 11月30日(木)まで

※先着順です。定数になり次第締め切ります。

申し込み・問い合わせ

都市と農村交流推進会議(高野支所地域振興室内)

☎0824-86-2113

FAX0824-86-2062



ひろしま さとやま未来博2017

クロージングイベント

さとやま 3つ星未来フェスタ

とき 11月26日(日) 10時～17時30分

ところ 旧広島市民球場跡地(広島市中区基町5番25号)

内容

▶さとやまステージ

総合監修の指出一正さん・山崎亮さんと「さとやま未来大賞」受賞者のトークセッション、広島県内の団体によるパフォーマンスなどを繰り広げます!

▶さとやま3つ星キッチン

ココロザシ応援プロジェクトでの開発メニューやご当地グルメがブース出展します!

▶さとやまマルシェ

中山間地域の旬の味覚や特産品を販売します!

▶さとやまワークショップ

各地域で展開する取り組みを体験してもらい、次に地域を訪れてもらうきっかけをつくります!

問い合わせ

▶ひろしま里山交流プロジェクト実行委員会事務局 ☎082-513-2634

メール satoyamakouryuu@pref.hiroshima.jp

内容は変更になることがあります。詳しくはホームページをご覧ください。
(<https://satoyama-mirai2017.jp/>)

▶企画振興課企画調整係 ☎0824-73-1128

